

途 上

♪ワ-「Y」
♪IΔ「M」
♪シ-「C」
♪I-「A」



題字:副校長 文責:教頭

早いもので、令和3年度の前期が先週終了し、今週からは、後期の学校活動がはじまりました。

新型コロナウイルス感染症対策に心をくばり、無事に前期を終えることができました。学級閉鎖などの措置をとることなく、前期108日の登校日を確認することができました。保護者の皆様に、登校前の健康チェックを欠かさず行っていたという証としての108日です。改めてお礼申し上げます。



【オンラインによる前期終業式の様子】

後期を見通すと、23日の運動会があり、秋が深まり冬を迎え、雪化粧する2月には令和3年度を締めくくる校内音楽会も開かれます。運動会も音楽会もイベントではなく、日々子どもたちの学び、活動の集大成として位置付くものです。

運動会の参観には制限を設けさせていただきましたが、多くの保護者の皆様に、子どもたちの躍動する姿、成長した姿を見ていただけたらと思います。

【終業式での学級発表の様子】

前期終業式では、1年1組、3年1組、5年1組の発表がありました。

1年1組では、生活科で行っている“四季の移ろいを味わう”活動を振り返りました。七夕の時期にはそうめんを味わい、ゼリーづくりにも挑戦しました。9月の『仲秋の名月』の当日には、夜の学校に集合し、みんなで協力してつくったお月見ステージで美しい満月を鑑賞し、夜の自然体験園を探検することまでできました。月の満ち欠けという理科の学習にも発展しました。



3年1組では、用水路の学習が防災の学習に発展していったことを振り返りました。学校の用水がどこまで続いているのか実際に見てきた子どもたちは、数年前、学校の用水路が大雨により溢れたことがあった事実と出会うと同時に、学校が避難所になることを知りました。更には、隣の柳原小学校にある、地域のための防災備蓄倉庫を見学し、長野小学校にある防災倉庫との違いにも気がつくことができました。



5年1組では、7月19日に実現した、『志賀高原自然体験学習』について振り返りました。志賀高原の森を巡り、岩から伸びる大木に出合ったこと、自然との共生がこれから大切になること、そして、社会科の学習で触



れた“SDGs”という言葉にも改めて出会い直し、持続可能な社会の担い手になる自覚をもつことにもつながりました。午後には、学級で探究している紙づくりにかかわって、楮を使った『紙漉き体験』をしてきたことも発表しました。

後期はまずは運動会です。先日秋の除草作業で、200名近くの方のお力をいただき、校庭を中心に整備することができました。ご協力ありがとうございました。この週末には、スルーサポートスタッフの方のご厚意により、グラウンドの整地作業を行うこともできました。多くの方のお力によって整備されたグラウンドで、思う存分運動会に向け、活動していきます。

『探究の旅の途中』 ～小池副校長先生から～

(10月8日 副校長講話)

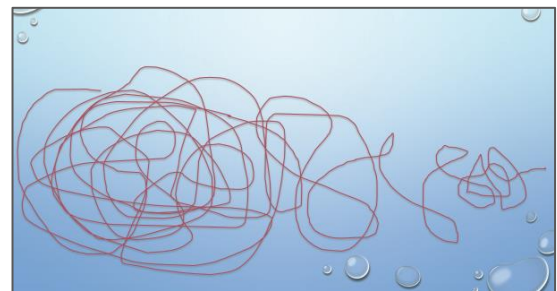
私は毎朝、この道を車で通って、学校に来ます。ここを通るときに気をつけていることがあります。道が曲がっていて、その先が見えません。皆さんならここで何をどう考えますか。私は「向こうから車が来るかもしれない。車が急に来ても、ストップできるように、そろりそろりと行こう」と考えます。これは、世の中で今置かれている状況に似ています。新型コロナウイルス感染症の拡大は、この先まだどうなるかわかりません。



「遠くまでの見通しが持てないから、急に物事をやり出すのは危険だな。少しずつそろりそろりと注意しながら、少しずつ進んでいこう」ということです。

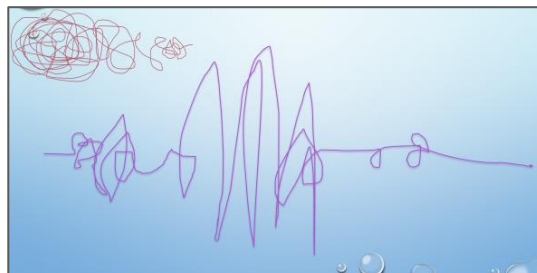
さて、4月からの前期が終わります。4月に「探究の旅に出かけよう。そのゆく手には、誰も見たことのない世界がきっと待っている。探究の旅は始まったばかりだ」というお話をしました。あなたの、あるいはあなた方の探究の旅は今どこにあるのでしょうか。そして、その旅はだんだんと整理されてきているのではないのでしょうか。その間、ぽーんと活動が飛躍的に向上したことはなかったのでしょうか。あるいは、活動が停滞したり関心が向かなくなったりしてしまったことはないのでしょうか。今日は、こうしたことを振り返ってみたいと思います。

まずは最初の絵についてです。何かごちゃごちゃしています。一人でも、集団でも、このごちゃごちゃから抜け出していたのには何があったのでしょうか。私の経験からすると、その一步は「ひらめき」なんじゃないかと思います。



様々な思いやねがいが渦巻いている。クラスであれば40人近くの人、それぞれに思いやねがいがある。この人たちが全員同じ方向を向いて、一斉に、よいしょと動き出すことはできないと思います。ひとりの小さなねがいをすくい取ったことが、その後どんどん大きくなるということがあります。逆に、多く

の人が望んだことが、尻すぼみするということもあります。ここであらためて、その一歩は、それでよかったのか。この振り返りも次につながっていくでしょう。

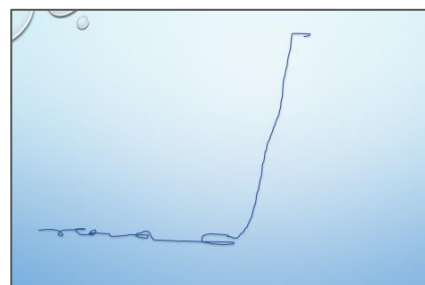


次に、最初の一歩を踏み出して、歩みはじめると、目の前に立ち上る不安や心配、課題が出てきて、行く手を立ちふさぎます。そこをみなさんはどう解決して、今があるのでしょうか。

事実を知る、調べる、考える・吟味する・判断する、決める、決めた事を行う、よかったか振り返る。こうしたことを連続して繰り返し行ってきたのではないかと思います。そうした中で、知らないうちにできないことがちゃんとできるようになったり、考える力がついたりしてきているのではないのでしょうか。

ぽーんと活動が飛躍的に向上した時の事を振り返ってみましょう。こんなことはなかったのでしょうか。

① 道具を使いませんでしたか。その道具のおかげで、ことが一気に進んだとか、その道具を使って、思ったようにできたということはないですか。道具には人の知恵がつまっています。それを感じ取れたのでしょうか。

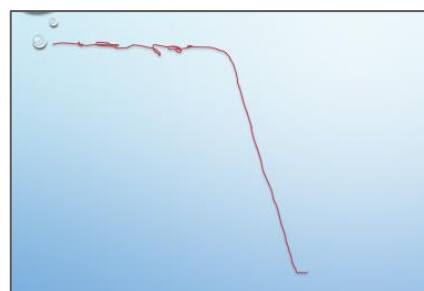


② 人のすごさを感じたことはなかったですか。友だちや知り合った人の考え方ややり方を知ってすごいなと思ったことです。

③ 仕組みについてはどうですか。システムや構造ですね。この仕組みは、私たちの知らないところで暮らしを支えてくれていたんだと気づいたり、うまくできているなという気づきをもったりした人もいたのではないかと思います。

逆に、活動がうまく進まなくなったり、関心が向かなくなったりしてしまったことについて振り返ってみましょう。

やめてしまったこと、その続かなかったわけについてですが、おもしろくなくなった、つまらなくなかったということかと思います。更に掘り下げてみると、見通しがもてなくなったとか、どうすれはいいかわからなくなった、自分たちには難しすぎる、逆に簡単すぎるということかなと思います。



でも今振り返ると、そこにも何かおもしろさがあったり、今後、そのことが生かされたりするときに来るかもしれません。是非忘れ去ってしまうのではなく、大切にしてください。

いろいろあるのが旅です。その旅は後期も続いていきます。見通しがもてないときは、そろりそろりと進めていきましょう。いつか、ぱっと目の前が開けてきます。後期もこの旅を続けていきましょう。そして、その旅を通して、何

を学んだか後期の終わりには教えてほしいなと思います。

運動会特別時間割が始まりました。いつもとは違い、深まりゆく秋を感じながら運動会に向かっていきます。実は附属小の運動会は、始まった頃から50年以上、10月25日に行われていました。その頃の季節を味わいながら、運動をしていきましょう。くれぐれもけがには気をつけてください。

最後にギュリック三世さんの言葉をもう一度思い出してみましょう。

Best wishes for a happy and healthy year.(幸せで健康な一年でありますように願っています。)

ギュリックさんより

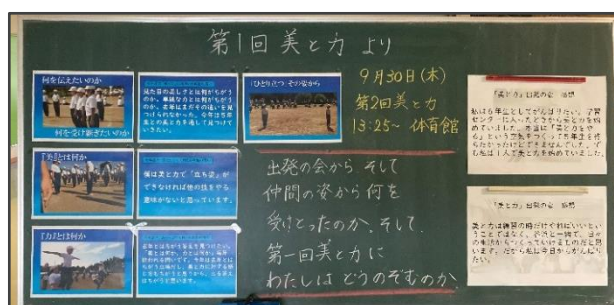
以上で、私から話を終わります。

『美と力』 ～想いを受けとり合うわたしたち～

先週から運動会特別時間割が始まり、学年ごとの本番に向けた練習からも熱気が伝わってきます。5年生と6年生は、伝統種目『美と力』と向き合い続けています。

5年生は6年生の熱意あるいは想いを受け取り、6年生は5年生の頑張る姿から、あるいは振り返りから、5年生の美と力に対する喜び、不安、想いを受け取っています。2学年合同練習1回目の振り返りの時間、5年2組のTさんが、「6年生の教え方が“よかった”」と語り、しばらくの沈黙の後、「6年生の教え方が“わかりやすかった”」と言い直した場面がありました。美と力の一人技ができるかどうか不安だった自分が、この時間で不安が取り除かれ、一人技に対しての自信を得た自分へと変わったこと。そこには、手取り足取り教えてくれた6年生が居てくれたこと。そういった実感を6年生に伝えたくなり、“よかった”という抽象的な言葉を、“わかりやすかった”というTさんにとってしっくりとくる言葉に変換したのだと思います。

校舎3階には、5年生と6年生の学級がそれぞれあります。先週から、その3階の階段を上った廊下には、写真の通り、特設の〔美と力専用黒板〕が設置され、子どもたちは毎朝階段を上ると、その黒板に書かれた担任からのメッセージと出合い1日が始まります。美とは何なのか、力とは何なのか、自分のからだと対話し、よりよい技になるよう日々心がけながら、先輩たちが問い続けてきた問いと向き合っています。5、6年生の視線の先には、多くの保護者に見守られる中で美と力を表現する、23日があります。



運動会当日の、子どもたちの輝く瞬間を、どうか心待ちにしてください。

お知らせ

1 運動会について

お伝えしているとおり、参観について制限を設けさせていただきました。各ご家庭保護者2名までと未就学児のお子さんがある場合には、お連れいただいても構いません。よろしくお願いいたします。

2 長野市PTA連合会東北ブロック研修会について

参加希望票の提出期限は18日(月)までとなっております。希望される方は参加希望票に必要事項をご記入いただき、担任まで提出ください。